

編集・発行 社会福祉法人 大阪市鶴見区社会福祉協議会 ☎6913-7070 FAX.6913-7676
〒538-0051 大阪市鶴見区諸口5丁目浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター内 <http://www.tsurumi-kushakyo.or.jp/>

開催します!

区民で支えよう 認知症

認知症になっても鶴見区で暮らし続けるためにはどうしたらよいでしょうか。早期診断などの医療と、適切な介護が必要なことはもちろん、地域の支えがあることで認知症の方は安心してくらすことができます。地域でくらす私たちが認知症を正しく理解し、認知症の方を支えるために何ができるかをみんなで考えてみましょう。

日時 平成 2.9(土) 午後2時～
31年 (開場:午後1時30分)

会場 鶴見区民センター2階小ホール
★地下鉄長堀鶴見緑地線「横堤駅」④番出口すぐ

プログラム

第1部 講演「認知症の症状はなぜ起こるのか
～メカニズムを知って工夫しよう～」

講師:大阪府済生会野江病院 脳神経内科
大阪市認知症疾患医療センター連携型 河野 隆一 先生

第2部 事例で学ぶ
「認知症の方への接し方」

出演:鶴見区介護保険事業者連絡会のみなさん
解説:鶴見区医師会

参加費無料

★事前申込不要(当日会場に直接お越しください)

問合せ先:大阪市鶴見区医師会 TEL.6911-1288

主催:一般社団法人 大阪市鶴見区医師会
共催:鶴見区公衆衛生協会/鶴見区地域包括支援センター連絡会/
鶴見区介護保険事業者連絡会/鶴見区社会福祉協議会/
つるりっぷネット(鶴見区認知症高齢者連携連絡会・鶴見区多職種連携連絡会)/
鶴見区歯科医師会/鶴見区薬剤師会/鶴見区認知症初期集中支援チーム/
鶴見区役所/鶴見区高齢者支援専門部会

「あれ? 認知症かな?」

…と思ったら、まずはご相談を!

早期相談・
早期診断の
メリット

- 症状を軽くしたり、進行を遅らせたりすることが期待できる認知症もあります。
- 記憶や意思が明確なうちに本人自身が考え、意思を伝えることができます。
- 治療や適切な接し方により、よい状態を維持できることもあります。

相談先は
こちら

「もしかして認知症?」と思ったら、早めにかかりつけ医に相談しましょう。
また、専門医と医療・介護の専門職のチームであるつるりっぷオレンジチームや各地域の担当の地域包括支援センターでも相談できます。

つるりっぷオレンジチーム
(認知症初期集中支援チーム)
担当地域▶鶴見区全域 ☎6913-9595

鶴見区地域包括支援センター
担当地域▶茨田南・茨田・
茨田東・茨田北・焼野 ☎6913-7512

鶴見区西部地域包括支援センター
担当地域▶緑・鶴見北・
鶴見・茨田西・横堤 ☎6913-7878

鶴見区南部地域包括支援センター
担当地域▶今津・榎本 ☎6969-3030

報告

H30.11.19

H30.12.15

焼野地域・茨田南地域で認知症の方への『声かけ訓練』を実施しました!

～今回の訓練では、『見つけた時の声のかけ方』、『誘導の仕方』を目的に実践しました～

数班に分かれて、声かけ係・誘導係・連絡係と役割分担し、声かけ訓練をスタート。
認知症の方の役は地域の福祉事業者の皆様を担当してもらいました。

訓練では「何かお困りですか?」「どうされましたか?」と声をかけ、その後は本人に寄り添い誘導しました。

振り返りで、探索中にどのように思ったか? 声かけをした時の思いなどを班ごとに話しあいをしました。声をかけることの難しさや不安を口にする方もいましたが、このような訓練を実施することで、認知症の理解が深まり、誰もが住みやすい地域づくりにつながるとの声も多く聞かれました。



備えあれば 憂いなし!



鶴見区社協では災害支援に取り組んでいます!

平成30年は、全国各地で天災が起こった未曾有な年でした。自然災害はその被害を忘れたところに再び起こるもので、常日頃から“用心を怠らない・油断は禁物”の心がけが大事です。今後起こりうる災害に対して迅速に対応できるように、鶴見区社会福祉協議会では災害に関する支援に取り組んでいます。

取組報告

「災害ボランティアセンター」 — 聞いたことはありますか?

被災地の困りごとを調べたり、全国から駆けつける災害ボランティアを受け入れて活動の調整などをする拠点です。被災地の社会福祉協議会が各種団体と協力して、災害ボランティアセンターを立ち上げます。

なぜ社協?

- 各市区町村にある
- さまざまな機関・団体と連携
- 日常的に地域支援を行っている
- ボランティアビューローがある

取組報告 その1

岡山市の災害復興支援に行ってきました

7月の豪雨による災害で岡山市東区災害ボランティアセンターの運営支援として、平成30年8月27日(月)~31日(金)に赴きました。

大雨によって砂川が決壊したため当時は多くの家屋が床上浸水していましたが、各地から駆けつけたボランティアの協力で家具の運びだし、泥だし等のニーズも収束に向かっており、派遣時の段階では生活再建に向けてのニーズに変遷していました。

9月1日(土)から災害ボランティアセンターを『災害復旧支援センター』へと移行しました。



砂川の決壊場所

集積所

取組報告 その2

災害時のボランティア活動について知ろう ~災害時への備え~

平成30年9月26日(水)にボランティアビューロー・あいまち合同研修を開催し、40名の方にご参加いただきました。

「地震が来たとき何をしていましたか?」自分がどう行動をとったか思い出しながら、話を聞きました。その後、グループに分かれ、非常用持ち出し袋に入れる10個=自分が助かるために最低限必要なものを考えました。災害が起こると安心・安全な暮らしが失われてしまいます。被災された方の暮らしを守るため、災害時にはさまざまなボランティア活動が求められます。



▼災害時のボランティア活動について、被災された方と向き合うために必要な心構え

当事者目線で考える

- 例えは...
 ▶「被災者」じゃなく「〇〇さん」 ▶「被災地」じゃなく「地名」
 ▶「がれき」じゃなく「ご自宅」 ▶「ゴミ」じゃなく「家財」
 ...ふとした一言が相手の心を温かくもすれば、傷つけることも。

何を必要とされているのだろうか

「何をしてあげられるか」ではなく、何を必要とされているのかを考えましょう。

泥やガレキの向こうに人間の営みがある

泥出しやガレキの片づけは単なる作業でしょうか? その向こうに思いを馳せて「泥を見ずに人を見よ」です。

取組報告 その3

施設利用者から犠牲をださないために ~大規模災害時における施設のあり方~

平成31年1月10日(木)に鶴見区社会福祉施設連絡会研修を開催し、22施設39名の社会福祉施設職員にご参加いただきました。

災害が発生したときに上司がいるとは限りません。そのときにいる職員が、そのときにできることをするためには何が必要か。講義のあとは、災害後に発生するさまざまな出来事への対応について、グループワークで意見を交わしました。

いざというときにすぐ対応できるように、職員それぞれが行動を確認・整理しておく必要があります。

▼今!職場で確認・整理しておくこと

連絡網のツールを決める

電話はつながらない? 連絡を取りやすいツールについて考える。

優先する業務を決める

災害が発生したときに継続する業務、整理できていますか。業務が決まれば、必要な人や物が決まる。

避難訓練を繰り返す

身体で覚えたことはできる。訓練をすることで、足りない部分が見える。



生活支援体制整備事業

サロン活動のアイデアやヒント、見つけにきませんか?

第3回 鶴見区コミュニティサロン交流会

鶴見区ではいろいろな場所で、それぞれの方法でサロン(コミュニティカフェ・つどいの場)が開かれています。実施にあたっては、さまざまな工夫やご苦労をされている面もあると思います。そこで、平成30年は7月と10月に「鶴見区コミュニティサロン交流会」を開催。チラシづくりの講座、各サロン(コミュニティカフェ・つどいの場)の紹介や情報交換などを行いました。今回はその第3回目。活動する上でのアイデアやヒントが得られるかもしれません。サロン運営スタッフだけでなく、サロンの立ち上げをお考えの方、サロンに興味・関心のある方、サロン活動をお手伝いしたい方のご参加を心よりお待ちしております。



こんなことしてるよ!

あれ結構喜ばれるよ!

こんどうちでもやってみよ~!

毎回、いろいろな発表やアイデアが飛び交っています!

2/26(火) 午後1時30分~3時30分 (受付:午後1時~)
 鶴見区在宅サービスセンター3階 会議室にて

申し込みは、電話またはFAXにて
 ①住所 ②氏名 ③連絡先 をお知らせください。
 ☎6913-7070 FAX.6913-7676

参加無料

まちの 支えあい活動 あいまち

年会費	1,000円(1年ごとに更新、4/1~3/31まで有効)
利用希望	利用料...800円/1時間毎(チケット制) ★事前に5時間分のチケットを購入いただきます
活動希望	謝礼...600円/1時間毎 ★利用料より謝礼としてお支払いします

活動時間/午前9時~午後5時30分 (日曜・祝日・年末年始を除く)

応援会員 (企業・団体含む) 活動に賛同し、応援していただける方
 年会費(一口)1,000円

申込み・問合せ先 まちの支えあい活動「あいまち」事務局 (運営:鶴見区社会福祉協議会) ☎6913-7066 (月~土/午前9時~午後5時30分)

笑顔で楽しく活動しています! あなたも一緒に活動しませんか?

平成30年度 はじめてのあいまち講座 \ 男性募集! /
 やるも勇気! 次のステージへ 無料

日時	内容
2/13(水) 午後2時~4時	『人生の新たなステージを考える』 講師:シニア産業カウンセラー 吉岡 俊介さん
2/19(火) 午後2時~4時	『踏み出そう! はじめの一步』 講師:大阪ボランティア協会 椋木 美緒さん

場所...鶴見区在宅サービスセンター 3階 定員...各40名 (申込順)

老センから 催しのご案内

寒いけど... 老人福祉センターに来ませんか!
 老人福祉センターでは、いろいろ催しを開催中!

はじめての手話(2) 2/13(水)

講師...鶴見区手話通訳研究会 / 定員24名

うたの広場 2/15(金)

講師...アン・ディ・ムジーク代表 山田由紀子先生 / 定員50名

いずれも 時間...午後1時30分~3時
 場所...老人福祉センター大広間 参加無料

申込み・問合せ先...鶴見区老人福祉センター ☎6912-3351
 鶴見区横堤5-5-51 ※4面に地図があります

大阪市生活困窮者自立相談支援事業

じりつ そうだん 自立アシスト相談

~こんなことで困っていませんか~

- 働きたいけど仕事が見つからない ●病気で働けない
- 借金が重なって生活が苦しい ●住むところがない、家賃が払えない
- 社会に出るのがこわい、将来が不安 ●頼る人がいない、孤立している
- どこに相談したらよいか分からない

さまざまな理由で、日々の生活に困難を感じたら...

まずご相談ください! 相談支援員がお話を伺い、一緒に考えサポートします。

時間 月~金/午前9時~午後5時30分 ※祝日・年末年始(12/29~1/3)は休みです
 場所 鶴見区役所 3階33番窓口(鶴見区横堤5-4-19) ※4面に地図があります

☎6913-7060 窓口相談のほか、訪問による相談も可能です。相談は無料、秘密は守ります

ボランティアビューロー だより

ボランティアビューローは、ボランティア活動に関する様々な情報を発信し、相談や支援を行う総合窓口です。

ボランティアグループ 活動紹介

おもちゃ図書館 「たんぽぽ」

クリスマス会を開催しました！

平成30年12月1日(土)におもちゃ図書館「たんぽぽ」のクリスマス会が開催されました。

クリスマスバージョンの音楽あそびや、絵本の会のボランティアさんによる絵本の読み聞かせなど、楽しいプログラムに子どもたちも大喜び!

また、サンタさんがプレゼントを渡しに来てくださり、たくさんの笑顔があふれる素敵なクリスマス会になりました。



おもちゃ図書館

「たんぽぽ」では、ボランティアを募集しています!



ご協力くださったみなさん、夢のある時間をありがとうございました!

「おもちゃ図書館」とは?

発達の遅れや、さまざまなハンディのために上手に遊べない子どもたちとその家族が、おもちゃを通して楽しく遊びながら交流する場を提供しています。

もしものときにも安心です!

2019年度 ボランティア保険 加入のご案内

この保険はボランティアの方が、活動中に事故にあってけがをしたり、対象者など第三者の身体や財物に損害を与え、賠償責任を負ったりした場合に支払われる保険です。(補償内容の詳細についてはパンフレットをご覧ください)

●補償期間は加入手続き完了日の翌日0時から翌年3月31日24時までです。

申込み・問合せ先…鶴見区ボランティアビューロー ☎6913-7070

平成30年度 「赤い羽根共同募金」 ご協力ありがとうございました!



平成30年10月から行われた「赤い羽根共同募金」には、皆さんの温かい善意とご協力により9,034,004円が寄せられました(平成31年1月11日現在)。

この募金は、大阪府共同募金会を通じて、地域の社会福祉事業に活用させていただきます。

赤い羽根共同募金のつかいみちは、こちらでもご覧になれます。

■赤い羽根データベース「はねっと」
<http://www.akaihane.or.jp>

善意銀行

たくさんのご寄付をいただき、ありがとうございます!

皆さまからのご寄付は、善意銀行運営委員会において審査し、地域福祉の向上のために活用させていただきます。

◎平成30年4月1日～12月31日(順不同・敬称略)

預託者名 小林千代子、前原澄子、(有)城東衛生、大阪市農業協同組合、鶴見幼稚園保育会、城東ほんわかネットワーク、匿名2名

総額 503,777円(物品寄付を含む)

受賞おめでとう ございます!

鶴見区の受賞者は、次の方々です。

大阪市社会福祉大会 H30年10月19日(金)

◆大阪市長感謝 與座 嘉昭 様

大阪市民表彰 H30年11月12日(月)

◆区政功勞 中田 俊二 様

◆教育功勞 佐々木 邦子 様

全国社会福祉大会 H30年11月22日(木)

◆中央共同募金会 奉仕功勞者 西田 捷男 様

長年の功績に対し、表彰されました!

賛助会員募集のおねがい

鶴見区社会福祉協議会では、共同募金配分金や各種補助金のほか、寄付金・会費等により事業を実施しています。

会費の用途としましては、半額を会費振込手数料、区在宅サービスセンター維持管理等、半額を高齢者・見守り活動やサロン活動、子育て支援などの福祉事業に活用させていただきます。

これまでに、多くの区民の皆さまや企業などの法人の方々に会員となっていていただいておりますが、さらに充実した活動を展開するため、広く会員を募集しています。

一人でも多くのご支援をお願いします!

すでに賛助会員としてご協力いただいている皆さまには、直接、会費納入のご依頼を送付させていただきます。

個人会費 1,000円

法人・団体会費 10,000円

(口数は何口でも結構です)

直接窓口へお越しいただくか、郵便局の下記口座へお振込みをお願いいたします(振込用紙に「住所・氏名・電話番号」をご記入ください)。

[加入者名] 社会福祉法人 大阪市鶴見区社会福祉協議会

[口座番号] 00930-2-83525

※年間を通じて受付をしています。

つるみ区社協 助成事業

区内において社会的に援護を必要とする方を対象に、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、活動している団体が実施する事業を助成します。



申請対象 上記目的にあった事業実施経費のうち助成対象となる経費を対象とする

申請期間 平成31年4月1日(月)～26日(金)

※助成対象経費の内容、申請方法、添付書類等の詳細については、お問合せください。

申込み・問合せ先…鶴見区社会福祉協議会(郵送不可) ☎6913-7070

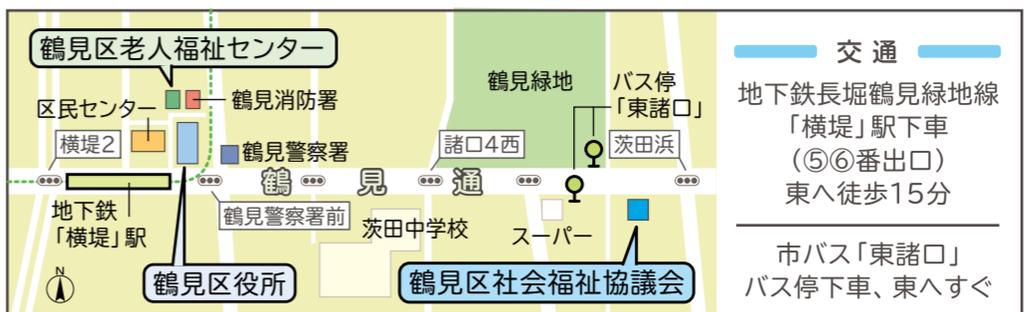
広報紙に関するお問合せは…



社会福祉法人 大阪市鶴見区社会福祉協議会
 〒538-0051 大阪市鶴見区諸口5丁目浜6-12
 鶴見区在宅サービスセンター内
 ☎6913-7070 FAX.6913-7676

開館時間 午前9時～午後7時(土曜日は午後5時30分まで)

休館日 日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)



交通
 地下鉄長堀鶴見緑地線「横堤」駅下車(⑤⑥番出口) 東へ徒歩15分
 市バス「東諸口」バス停下車、東へすぐ